

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス		宮崎キャンパス	開設学科		管理栄養学科
科目名称 [英語名称]	応用栄養学 I [Nutritional Science I]				実務経験 教員担当	アクティブ ラーニング	○
科目コード	302600	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	2年次
教員氏名	出口 佳奈絵				学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP1(2) DP2(1)	
授業概要	<p>本科目では、成長・発達、加齢に伴う人体の生理的変化と特徴を学び、栄養状態や心身機能に応じた栄養ケア・マネジメント実施のための理論を習得することを目的とします。特に、妊娠期・授乳期、新生児期・乳児期、幼児期・学童期・思春期における多様な背景を理解し、人体の構造や生理機能の変化に伴う栄養状態の推移に相応する栄養学の学修を深めます。また、健康な人の栄養管理の指標である食事摂取基準の基本的な考え方を理解し、適切な栄養ケア実施のための基礎力を養うことを目指します。</p> <p>【知識・理解の獲得】【多様性理解の育成】【問題解決力の育成】</p>						
関連する科目	基礎栄養学、からだと疾病Ⅰ・Ⅱ、栄養教育論総論、栄養教育論各論Ⅰ・Ⅱ、臨床栄養学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ						
授業の進め方と方法	講義形式で教科書とパワーポイントを用いて進行します。 授業内の練習問題で理解度を確認します。						
授業計画	<p>第1回 栄養ケア・マネジメントの概念 栄養ケアのためのマネジメントサイクルについて学びます。</p> <p>第2回 食事摂取基準の基礎的理解</p> <p>第3回 食事摂取基準の科学的根拠 食事摂取基準の基本的な考え方と活用法について学びます。</p> <p>第4回 発育・発達・加齢による生理的変化と栄養 年齢による身体状況の変化や必要な栄養素について学びます。</p> <p>第5回 妊娠期・授乳期の生理的特性</p> <p>第6回 妊娠期・授乳期の栄養ケア 妊娠期・授乳期の生理的変化から栄養状態の評価や栄養管理法について学びます。</p> <p>第7回 乳児期の生理的特性</p> <p>第8回 乳児期の発達と栄養ケア</p> <p>第9回 幼児期の生理的特性</p> <p>第10回 幼児期の発達と栄養ケア 乳児期・幼児期の子どもの成長・発達に伴う生理的変化から栄養状態の評価や栄養管理法について学びます。</p> <p>第11回 学童期の生理的特性</p> <p>第12回 学童期の発達と栄養ケア</p> <p>第13回 思春期の生理的特性</p> <p>第14回 思春期の発達と栄養ケア 学童期・思春期の子どもの成長・発達に伴う生理的変化から栄養状態の評価や栄養管理法について学びます。</p> <p>第15回 応用栄養学Ⅰのまとめ ライフステージ各期のまとめと事例について学びます。</p>						
授業の到達目標	<p>①栄養ケア・マネジメントの概念を知る。【知識・理解の獲得】</p> <p>②日本人の食事摂取基準の意義と基本的理論を理解できる。【多様性理解の育成】</p> <p>③ライフステージ各期の身体的特徴と心身機能について理解できる。【問題解決力の育成】</p>						
授業時間外の学修	<p>【予習(90分)】講義前日、次回範囲の内容について教科書を熟読し、学習しておくこと。</p> <p>【復習(90分)】復習として管理栄養士国家試験の過去問題を解く習慣をつけること。 また、普段から食と健康に関する情報に興味・関心を高めておくこと。</p>						
課題に対するフィードバック	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験は採点結果を開示する。 ・授業内提出物は個別にコメントを返却する。 	評価方法			<ul style="list-style-type: none"> ①定期試験(70%) ②授業内提出物(30%) 		
テキスト	栄養科学イラストレイテッド「応用栄養学」(羊土社)						
参考書	「日本人の食事摂取基準(2020年版)」厚生労働省HP 「食育白書(最新年度版)」農林水産省HPなどをはじめ、公的機関や学会等の専門組織からの最新の情報を提供する。						
備考	毎回の予習と復習は大切です。 配布資料の整理を行い、学習内容をしっかり記録して、3年次の「応用栄養学実習」に備えましょう。						